

運営推進会議、介護・医療連携推進会議記録

日時	2026 年 10 月 06 日（火） 13:00～14:00
事業所名	医療生協ケアセンターひだまり 小規模多機能ひだまり（小規模多機能型居宅介護） グループホームひだまり（認知症対応型共同生活介護） ケアセンターひだまり（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）
サービス種別	上記
記録者	遠藤 由美
出席者（ 11 名）	●春日部市役所 介護保険課 計画・事業指導担当 H 様 ●春日部市第 4 地域包括支援センター T 様 ●はなみずき会 会長 T 様 ●GH ひだまり ご利用者ご家族 O 様・T 様 ●医療生協ケアセンターひだまり 副所長 山本 ●小規模多機能 管理者 小林 ●グループホーム 管理者 押見 ●定期巡回・随時対応型訪問介護看護 管理者 遠藤 ●訪問看護 管理者 森田
会議項目・内容	パワーポイント資料に沿って各事業の報告（資料別紙）
所見・課題・その他	ケアホームひだまり 1 階「やわらテラス」にて開催 【今年度の運営についてのご意見等と回答】 ●GH ひだまり ご利用者ご家族 O 様 ・職員のストレスは大きいのですか？ ⇒ストレスチェックを実施していますが、結果は本人のみに通知されることになっています。職員全体の状況としては、ストレスが高い傾向にあることを把握しています。今後も職員との面談をこまめに行い、状況の把握や必要な支援に努めていきたいと考えています。（GH 押見） ●春日部市第 4 地域包括支援センター T 様 ・看護など、さまざまな対応で大変だと思いますが、地域の事業所として、これからはいろいろなことに取り組み、頑張っていってほしいと思います。 ●GH ひだまり ご利用者ご家族 T 様 ・職員が開設当初からだいぶ変わってしまったことは残念に思います。しかし、医療生協の理念などは素晴らしいと思っていますので、これからは頑張りたいと思います。 ●春日部市役所 介護保険課 計画・事業指導担当 H 様 ・2026 年 5 月に利用者数が減少し、6 月に大きく増加しているのはなぜか。 ⇒5 月は、ご利用者の逝去や入院が相次いだことにより、利用者数が減少しました。6 月は、減少した利用者数の回復に向けて、法人内のケアマネジャーに新

	規利用者の受け入れを相談するとともに、訪問介護から定期巡回へのサービス変更が適切と考えられる方について検討し、移行を提案したことにより、利用者数が増加しました。(定期巡回 遠藤) ・小多機の報告は写真付きで、ご利用者がどのように過ごされているのかが分かりやすく、よかったです。 ・虐待事例については、引き続き対策に取り組んでほしいと思います。GH の待機者が 7 名となっていますが、ひだまりをどのようにして知った方が多いのでしょうか。 ⇒お問い合わせのきっかけは、インターネットでひだまりを知った方が多く、ほかにも、小多機のご利用者で GH の空き待ちをされている方や、紹介会社から勧められた方など、さまざまです。(GH 押見) ●はなみずき会 会長 T 様 ・ボランティア活動として、GH での入浴後のドライヤーかけなどを始めています。また、第 4 木曜日の午前中には、GH のご利用者と一緒に歌を歌いながらトーンチャイムを楽しむ活動も行っています。今後も、さまざまな方法を検討しながら、できることから取り組んでいきたいと思います。 ●医療生協ケアセンターひだまり 副所長 山本 ・GH での精神的虐待事例など、残念なご報告となり、申し訳なく思っております。しかし、今回の虐待事案を受け、ケアを見直す機会を得ることもできました。GH だけの問題とせず、ひだまり全体の問題として捉え、職員交流の機会を設けるなど、組織全体での改善にも取り組んでおります。今後も、ご利用者への対応や職員教育に真摯に取り組んでまいりますので、引き続き、ひだまりへのご支援を賜りますようお願いいたします。
次回の会議予定日	2027 年 2 月頃 予定

※ 記入欄は適宜調整してください。収まりきらない場合は 2 枚以上でも差し支えありません。

※ 会議の記録は、この書式以外でも差し支えありません。